

# CONTENTS

- 02 みやざき TOPIX
- 04 特集  
あなたと、あなたの大切な人のために  
「自分らしい生き方」  
話し合ってみませんか。
- 10 11月は「児童虐待防止推進月間」です  
通告は支援につながる第一歩!!
- 11 キラリ! 塩見 心愛さん  
(バレエダンサーの卵)
- 12 ノロウイルスを未然に防ぐために  
感染症対策をしましょう
- 13 ひなたDish  
エビと長ねぎ・  
じゃがいものグラタン
- 14 Fun Fun Fun
- 17 健康・福祉
- 18 子育て
- 19 情報ひろば
- 22 読者の声/自治会「宝」自慢  
市長のささや記
- 23 クロスワード

※掲載の情報は10月1日現在のものです。  
新型コロナウイルス感染症の影響により  
イベント中止などの可能性があります。  
詳しくは主催者にお問い合わせください。



**MIYAZAKI CITY**  
市コールセンター  
**TEL 25-2111**  
月～金曜日(祝・休日を除く)  
【受付時間】8:00～17:15

市役所のさまざまな制度や手続き、施設案内  
など、気軽にお問い合わせください。このほか、  
市政に対する要望などもお受けしています。

FAX 38-4894  
MAIL mzkwebm@city.miyazaki.miyazaki.jp  
※ファクス・メールは、24時間受け付けています

QRコードから  
市政に関する  
情報を配信中!



人口と世帯数 10月1日現在(前月比)

- 人口: 401,027人(-51)
- 世帯数: 185,598世帯(+40)
- 男性: 189,101人(-75)
- 女性: 211,926人(+24)

※今回から令和2年国勢調査の速報値を  
基礎としています。



食材や備品を贈呈する選手たちと「うみさち・やまさち」の皆さん。



食事を楽しむ子どもたちを選手も温かい目で見守りました。

## #2 テゲバジャーロ宮崎が市内の子ども食堂に食材などを寄付

10月6日にテゲバジャーロ宮崎の選手が子ども食堂に食材や備品を贈呈しました。これは、「テゲバジャーロ宮崎が「愛あるごはんを届けよう」と、公式戦で勝利を収めるたびに、スポンサーからの食材や備品などを寄付するプロジェクトです。この日は青島の「地域食堂うみさち・やまさち」にキャプテンの代健司選手と梅田魁人選手が訪れ、鶏肉とジューズ、ペーパータオルを贈りました。贈呈式のあとは、訪れた子どもたちとチキンカレーやマカロニサラダが提供され、選手たちと一緒に食事を楽しんだり、サインをもらったりなどして交流を深めていました。



那珂小学校、温州みかん生産者、JA宮崎中央、市農政企画課、市保健給食課がオンラインで参加。



給食時には交流会で学んだ温州みかんが提供されました。

## #3 温州みかん生産者とオンラインで学校給食交流会を開催

那珂小学校4年生が温州みかんの生産者たちと9月15日に交流をし、市の農業について学びました。この取り組みは学校給食を通して食育や地産地消について学ぼうと毎年行われており、今年はその例年通り開催されました。例年は那珂小学校で開催されました。例年は対面で開催していましたが、今年はオンラインでの開催となりました。交流会では温州みかんの生産者・三浦康男さんが、児童たちが給食で食べる温州みかんの育て方などを説明、市農政企画課が市の農業について紹介しました。児童たちは興味津々に聞いていました。今年度は市内の小・中学校63校に約3万3千個の温州みかんが給食で提供されています。



合宿には約40人の精鋭が参加。「ワンチーム」が本格始動しました。

## #1 ラグビー日本代表が宮崎で合宿 宮崎北高校の生徒とオンライン交流

9月29日から10月16日までの18日間、ラグビー日本代表が市内で合宿をしました。日本代表はこれまでにも市内で合宿を行ってききましたが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため練習が非公開となりました。そこで、今後、意欲的にラグビーに取り組み契機にしてみようという、宮崎北高校のラグビー部員とオンラインで交流をしました。日本代表からはリーチマイケル選手、坂手淳史選手、ヴァルアサエリ愛選手の3選手が参加。同校からは部員のほかマネージャーなどが参加して行われました。交流会では、生徒から「ピッチで視野を広げるにはどうしたらいいですか」「自分よりも体の大きい選手と当たる時に気を付けていること」などの質問が投げかけられ、各選手は「ボールだけではなく、ボール以外のところも見るようにしている」「強い気持ちでいくしかない」



オンライン交流に参加したリーチマイケル選手、坂手淳史選手、ヴァルアサエリ愛選手。



ラグビー日本代表候補選手とオンラインで交流する生徒たち。

など、日頃気を付けていることを丁寧に答えていました。日本代表候補選手から生のアドバイスを受け、生徒たちにとって貴重な体験となりました。